



道ばたの神様

ふるさと の歴史

道祖神は、げんろく時代にたくさん造られました。最近、あちこちに新しい道路ができたり、ほそくされたりして、道祖神がなくなったり場所が変ったりしています。ですからどのくらい残っているのかあまりはっきりしていません。

富士山麓には、男の神様と女の神

様2人をほった双体（そうたい）道祖神が多いそうです。市内にも、40くらいは残っているようです。みんなの家の近くにもありませんか。

昔の人達が、たくさんの願いごとをした道祖神、今ではすっかり忘れられてしまいましたが、いつもやさしくかわいらしい顔をして、ひっそ

り道を守ってくれています。「交通事故の多いこのごろ、交通安全の神様としたらどうでしょう」と鷹岡にある富士文庫の先生がおっしゃっていました。

昔の人が私達に残した道祖神、これからも大切に守っていきましょう



単体道祖神



双体道祖神



文字碑道祖神

丸火自然公園に森のスポーツ道

丸火自然公園に森のスポーツ道ができたけど、みんな知ってるかな。自然の中を歩きながら体力づくりをしておうとつくったもので、大広場や遊歩道ぞいに、丸太やロープ

を利用した施設があります。

スポーツ施設は、ターザンロープやロープジャングル、アリ地獄、つり橋、谷渡りロープ、バランスロープ、降下棒

はんとう棒などで21カ所あります。それぞれの施設に利用方法などを書いた看板をつけてありますが、いろいろくふうしながら遊んでください

ふじやま学園で生活発表会

ふじやま学園で2月26日、学習の成果を発表する「生活発表会」を行いました。

楽器演奏や動く紙しばい、劇など一生けんめい勉強したものをひろうしたり、切り絵、タイル細工など工芸品を展示し、お父さんやお母さんに見てもらいました。

